

# 私立中学・高等学校教職員の 勤務時間管理に関するアンケート調査結果

---

## ■ 調査概要 ■

### 1 調査目的

私立中学・高等学校教職員の勤務時間管理の実態について調査することによって、学校経営の動向を分析し、学校法人の適切な管理運営に役立てることを目的とする。

### 2 調査対象

全国の高等学校法人及び当会会員の高等学校（約 1,000 校）を対象にアンケート用紙を送付し、そのうち 403 校からご回答を得た（回収率 40.3%）。

### 3 調査期日

平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日

### 4 調査方法

調査項目を 18 設定し、基本的には選択肢の中から○印でご回答いただいた。なお、該当しない設問については、自由記述方法とした。

## 調査 1

## 教員の出勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	59	14.6%
2	出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入あり）	26	6.5%
3	出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）	197	48.9%
4	朝礼、職員会議時に管理者が確認する	3	0.7%
5	名札表示	1	0.3%
6	Web管理	4	1.0%
7	複数の方法による	107	26.6%
8	確認なし	3	0.7%
9	その他	3	0.7%
10	回答なし	0	0.0%
	合 計	403	100.0%

### 【7 複数の方法による場合の内訳】

A	3+4	47	43.9%
B	3+5	26	24.3%
C	3+4+5	9	8.4%
D	2+4	4	3.7%
E	3+6	4	3.7%
F	1+3	3	2.9%
G	1+6	3	2.9%
H	2+6	2	1.9%
I	3+4+6	2	1.9%
J	1+3+6	2	1.9%
K	1+4	1	0.9%
L	1+4+5	1	0.9%
M	2+3+4	1	0.9%
N	2+5	1	0.9%
O	4+5	1	0.9%
	内訳計	107	100.0%

## 【解 説】

調査 1 によると、「出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）」が最も多く 48.9%、続いて「複数の方法による」が 26.6%となっており、複数の内訳では「出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）」と「朝礼、職員会議時に管理者が確認する」との併用が多いことが分かります。

「タイムカード・I Cカード等の客観的な記録」は 14.6%となっています。

## 調査 2

## 教員の退勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	59	14.6%
2	出勤管理簿に押印（退出時刻の記入あり）	28	7.0%
3	出勤管理簿に押印（退出時刻の記入なし）	33	8.2%
4	管理者・上司が確認（管理者に報告後退出含む）	60	14.9%
5	会議・終礼時に確認	3	0.7%
6	名札表示	32	8.0%
7	Web管理	7	1.7%
8	複数の方法による	23	5.7%
9	確認なし	152	37.7%
10	その他	4	1.0%
11	回答なし	2	0.5%
	合 計	403	100.0%

（補足：「周囲へ挨拶をしてから帰宅」等の回答は、「9 確認なし」として集計しています。）

### 【8 複数の方法による場合の内訳】

A	3+6	3	12.9%
B	4+6	3	12.9%
C	1+7	2	8.7%
D	1+3	2	8.7%
E	1+3+7	2	8.7%
F	3+4	2	8.7%
G	4+7	2	8.7%
H	1+4	1	4.4%
I	1+6	1	4.4%
J	2+4	1	4.4%
K	2+6	1	4.4%

L	2+7	1	4.4%
M	3+4+6	1	4.4%
N	3+7	1	4.4%
	内訳計	23	100.0%

### 【解説】

調査 2 によると、「確認なし」が最も多く 37.7%、続いて「タイムカード・ICカード等の客観的な記録」と「管理者・上司が確認（管理者に報告後退出含む）」がそれぞれ 15%程度になっています。

出勤に比べて退勤の未確認が多く、勤務時間管理が不十分になっていることが分かります。

#### ■ 「10 その他」の回答例

- ・ 守衛がメモして確認し、退勤時刻を記録する。

## 調査 3

## 職員の出勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	85	21.1%
2	出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入あり）	35	8.7%
3	出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）	174	43.2%
4	朝礼、職員会議時に管理者が確認する	4	1.0%
5	名札表示	0	0.0%
6	Web管理	14	3.5%
7	複数の方法による	87	21.6%
8	確認なし	1	0.2%
9	その他	3	0.7%
10	回答なし	0	0.0%
	合計	403	100.0%

### 【7 複数の方法による場合の内訳】

A	3+4	43	49.4%
B	3+5	12	13.8%
C	1+6	6	6.9%
D	1+3	5	5.8%
E	2+4	4	4.5%
F	3+4+5	4	4.5%
G	3+6	4	4.5%
H	2+3+4	2	2.3%
I	2+6	2	2.3%
J	1+2	1	1.2%
K	1+3+4	1	1.2%
L	1+4	1	1.2%
M	2+5	1	1.2%
N	3+4+6	1	1.2%
	内訳計	87	100.0%

## 【解 説】

調査 3 によると、「出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）」が最も多く 43.2%、続いて「複数の方法による」が 21.6%となっており、複数の内訳は「出勤管理簿に押印（出勤時刻の記入なし）」と「朝礼、職員会議時に管理者が確認する」との併用が多いことが分かります。

「タイムカード・ICカード等の客観的な記録」が 21.1%となっており、教員の 14.6%に比べてやや多くなっています。

## 調査 4

## 職員の退勤の確認

No	調査内容	学校数	%
1	タイムカード・ICカード等の客観的な記録	85	21.1%
2	出勤管理簿に押印（退出時刻の記入あり）	31	7.7%
3	出勤管理簿に押印（退出時刻の記入なし）	22	5.5%
4	管理者・上司が確認（管理者に報告後退出含む）	113	28.0%
5	会議・終礼時に確認	4	1.0%
6	名札表示	10	2.5%
7	Web管理	13	3.2%
8	複数の方法による	30	7.4%
9	確認なし	89	22.1%
10	その他	4	1.0%
11	回答なし	2	0.5%
	合 計	403	100.0%

（補足：「周囲へ挨拶をしてから帰宅」の回答は、「9 確認なし」として集計しています。）

### 【8 複数の方法による場合の内訳】

A	1+7	6	20.0%
B	4+6	5	16.7%
C	3+4	4	13.3%
D	1+4	3	10.0%
E	4+7	3	10.0%
F	1+3	2	6.7%
G	3+7	2	6.7%
H	2+4	2	6.7%
I	1+2	1	3.3%
J	2+6	1	3.3%
K	2+7	1	3.3%
	内訳計	30	100.0%



## 【解 説】

調査 4 によると、「管理者・上司が確認（管理者に報告後退出含む）」が最も多く 28.0%、続いて「確認なし」が 22.1%、次に「タイムカード・I C カード等の客観的な記録」が 21.1%となっています。

「確認なし」は、教員の 37.7%に比べると少ないですが、やはり、勤務時間管理が徹底されていない学校が多いことが分かります。

### ■ 「10 その他」の回答例

- ・ 残業する場合は事前に申告し、翌朝管理者に残業実績書を提出し、確認を受ける。

## 調査 5

## 労働組合の有無

No	調査内容	学校数	%
1	労働組合がある	272	67.5%
2	労働組合がない	128	31.8%
3	その他	2	0.5%
4	回答なし	1	0.2%
	合 計	403	100.0%

### 【解 説】

調査 5 によると、「労働組合がある」が 67.5%、「労働組合がない」が 31.8% となっています。

#### ■ 「3 その他」の回答例

- ・労働組合はあるが過半数を有していない。

## 調査 6

## 三六協定の有無

No	調査内容	学校数	%
1	教員・職員とも三六協定を既に締結している	194	48.2%
2	職員のみ三六協定を既に締結している	60	14.9%
3	教員のみ三六協定を既に締結している	3	0.7%
4	検討中（準備中を含む）	67	16.6%
5	三六協定を締結する予定はない	70	17.4%
6	その他	1	0.2%
7	回答なし	8	2.0%
	合 計	403	100.0%

### 【解 説】

調査 6 によると、「教員・職員とも三六協定を既に締結している」が最も多く 48.2%、続いて「三六協定を締結する予定はない」が 17.4%、次に「検討中（準備中を含む）」が 16.6%となっています。

#### ■ 「6 その他」の回答例

- ・三六協定を結んでいるが、時間外勤務は認めていない。

## 調査 7

## 就業規則規定の有無

### ア) 教員

No	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日労働に関する定めがある	308	76.4%
2	休日労働に関する定めのみある	43	10.7%
3	時間外・休日労働どちらも定めがない	45	11.1%
4	その他	3	0.7%
5	回答なし	4	1.1%
	合 計	403	100.0%

### イ) 職員

No	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日労働に関する定めがある	308	76.4%
2	休日労働に関する定めのみある	44	10.9%
3	時間外・休日労働どちらも定めがない	44	10.9%
4	その他	3	0.7%
5	回答なし	4	1.1%
	合 計	403	100.0%

### 【解 説】

調査 7 によると、教員・職員共に就業規則に「時間外・休日労働に関する定めがある」が最も多く 76.4%、続いて「休日労働に関する定めのみある」と「時間外・休日労働どちらも定めがない」とがほぼ同数で 11%程度となっています。

#### ■ 「3 時間外・休日労働どちらも定めがない」の回答例

- ・勤務時間は 1 年単位の変形労働時間制をとっており、年間の中で勤務時間の繰り下げ、繰り上げ等を実施している。
- ・1 年単位変形労働時間の導入

## 調査 8

## 教員の時間外手当の支給

No	調査内容	学校数	%
1	教職調整額（準ずるもの含む）のみ一律支給	140	34.7%
2	法定の時間外手当のみ支給	15	3.7%
3	部活・会議・補講等、固定金額の手当のみ支給	41	10.2%
4	1+教職調整額相当分を超えた分についてのみ2を支給	21	5.2%
5	複数の手当を支給	153	38.0%
6	いずれも支給していない	18	4.5%
7	時間外に勤務することがない	6	1.5%
8	代休・振替休で対応	4	1.0%
9	その他	4	1.0%
10	回答なし	1	0.2%
	合 計	403	100.0%

### 【5 複数の手当を支給の内訳】

A	1+3	129	84.3%
B	1+2	12	7.8%
C	2+3	8	5.3%
D	1+2+3	2	1.3%
E	3+4	2	1.3%
	内訳計	153	100.0%

### 【解 説】

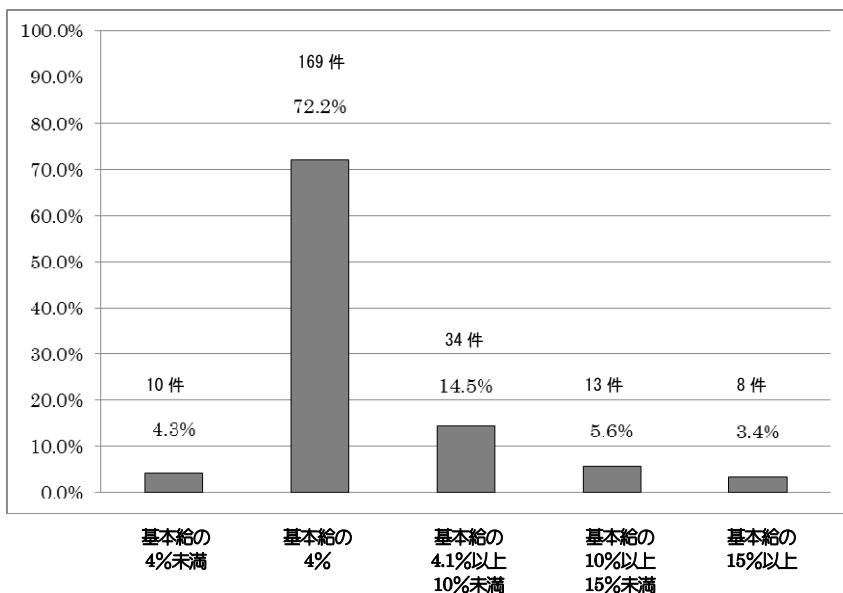
調査 8 によると、「複数の手当を支給」が最も多く 38.0%になっており、その内訳は、「教職調整額（準ずるもの含む）」と「特別手当（部活・会議・補講等）」との併用が多くなっています。次に「教職調整額（準ずるもの含む）のみ一律支給」が 34.7%となっています。

教職調整額について回答のあった学校は、403 校中 234 校となっており、そ

の内訳は、「基本給の4%」が最も多く72.2%を占めています。

(補足：234件は、調査8でその他・他の項目に具体的に回答のあったものも含みます。1の「教職調整額(準ずるもの含む)のみ一律支給の件数」とは一致していません。)

### 【教職調整額について回答のあった学校の内訳】



### 【教職調整額について回答のあった学校の内訳】

A	基本給の4%未満	10	4.3%
B	基本給の4%	169	72.2%
C	基本給の4.1%以上10%未満	34	14.5%
D	基本給の10%以上15%未満	13	5.6%
E	基本給の15%以上	8	3.4%
	内訳計	234	100.0%

■ 「3 部活・会議・補講等、固定金額の手当のみ支給」の金額の内訳については、**調査 11**（183 頁）、**調査 12**（186 頁）、**調査 13**（191 頁）を参照。

■ 「9 その他」の回答例

- ・ 賞与に反映
- ・ 就業規則で定めた額を支給している。法定の時間外の額より少ないため、今年度是正勧告を受けて検討中である。
- ・ 18 時を超えた時に一律支給

## 調査 9

## 職員の時間外手当の支給

No	調査内容	学校数	%
1	調整給（準ずるもの含む）のみ一律支給	68	16.9%
2	法定の時間外手当のみ支給	182	45.1%
3	会議手当等・特殊勤務手当のみ支給	20	5.0%
4	1+調整額相当分を超えた分についてのみ 2 を支給	13	3.2%
5	複数の手当を支給	53	13.2%
6	いずれも支給していない	20	5.0%
7	時間外に勤務することがない	31	7.7%
8	代休・振替休で対応	11	2.7%
9	その他	3	0.7%
10	回答なし	2	0.5%
	合 計	403	100.0%

### 【5 複数の手当を支給する場合の内訳】

A	1+2	25	47.2%
B	1+3	24	45.3%
C	2+3	4	7.5%
	内訳計	53	100.0%

### 【解 説】

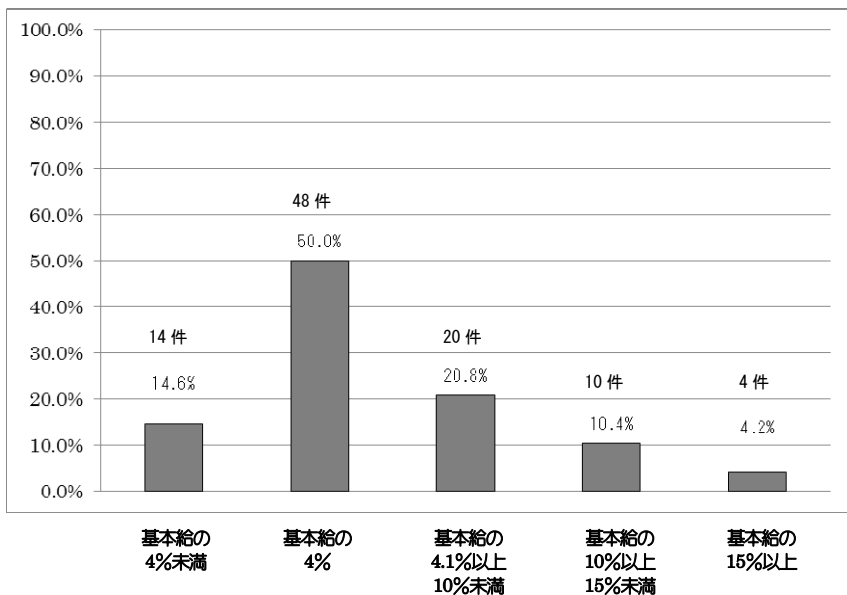
調査 9 によると、「法定の時間外手当のみ支給」が最も多く 45.1%、続いて「調整給（準ずるもの含む）のみ一律支給」が 16.9%、次に「複数の手当を支給」が 13.2%となっています。

調整給の額について回答のあった学校は、403 校中 96 校となっており、その内訳は、「基本給の 4%」が最も多く 50.0%となっています。

（補足：96 件は、調査 9 でその他・他の項目に具体的に回答のあったものも含み、1 の「調整給（準ずるもの含む）のみ一律支給」の件数とは一致していません。）



### 【調整給の額について回答のあった学校の内訳】



### 【調整給の額について回答のあった学校の内訳】

A	基本給の4%未満	14	14.6%
B	基本給の4%	48	50.0%
C	基本給の4.1%以上10%未満	20	20.8%
D	基本給の10%以上15%未満	10	10.4%
E	基本給の15%以上	4	4.2%
	内訳計	96	100.0%

#### ■ 「9 その他」の回答例

賞与に反映する、時間外勤務を命じた場合支給する、18時以降一律支給

## 調査 10

## 時間外手当を支給する場合の管理方法

No	調査内容	学校数	%
1	自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査あり）	81	36.2%
2	自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査なし）	33	14.7%
3	管理職が管理（タイムカード等の客観的な記録による）	45	20.1%
4	管理職が管理（客観的な記録なく、現認による）	37	16.5%
5	事前に申請し、許可した場合のみ	9	4.0%
6	管理していない	4	1.8%
7	その他	5	2.2%
8	回答なし	10	4.5%
	合 計	224	100.0%

（補足： Q9で「法定の時間外手当を支給」と回答した学校 224 件が対象です。）

### 【解 説】

調査 10 によると、「自己申請（実際の勤務時間と合致しているか否かについて調査あり）」が 36.2%と最も多く、続いて「管理職が管理（タイムカード等の客観的な記録による）」が 20.1%となっています。

#### ■ 「7 その他」の回答例

- ・ 実施には、振休の状況をチェック
- ・ 管理職の命令によるが、ほとんど勤務時間の振替で対応している。

## 調査 1 1

## 勤務時間外の職員会議

No	調査内容	学校数	%
1	法定の時間外手当を支給（上限なし）	19	4.7%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	13	3.2%
3	会議手当として時間に関係なく一律支給	4	1.0%
4	ケース・バイ・ケースで、その都度管理者が判断	14	3.5%
5	代休措置・変形労働時間制で対応	33	8.2%
6	調整額を支給しているなのでその範囲とみなす	102	25.3%
7	時間外になっても手当は支給せず	64	15.9%
8	会議は時間内に行う	91	22.6%
9	教員と職員で異なる	43	10.7%
10	複数の方法による	14	3.5%
11	その他	3	0.7%
12	回答なし	3	0.7%
	合 計	403	100.0%

### 【9 教員と職員で異なる場合の内訳】

A	教員＝6、職員＝1	19	44.2%
B	教員＝7、職員＝1	7	16.3%
C	教員＝7、職員＝有	4	9.3%
D	教員＝6、職員＝7	4	9.3%
E	教員＝6、職員＝8	3	7.1%
F	教員＝5、職員＝1	1	2.3%
G	教員＝5、職員＝6	1	2.3%
H	教員＝6、職員＝規定分	1	2.3%
I	教員＝7、職員＝支給	1	2.3%
J	教員＝8、職員＝1	1	2.3%
K	教員のみ 6	1	2.3%
	内訳計	43	100.0%

**【10 複数の方法による場合の内訳】**

A	1+5	5	35.7%
B	5+6	5	35.7%
C	7+8	3	21.4%
D	2+5	1	7.2%
	内訳計	14	100.0%

**【2 一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給】**

30分超	1
1時間超	2
1.5時間超、17時以降	1
20時間超 超過勤務調整手当の範囲を超えた場合は時間外手当を支給する	1
40時間超	1
職員会議+その他時間外が調整額を超えた部分のみ支給	1
1,000円支給（午後8時を超えた時は夕食費の名目）	1
休日=5、平日は30分以上超過で手当支給	1
月間累計時間で教職調整額を上回る部分を支給	1
時間外は管理職が命じ、時間外勤務報告書の確認と組合との確認のうえ時間外手当が支給される	1
時間外勤務1時間を上限に、法定時間単価により支給	1
超過時間につき、時間外手当を支給している。（規程に基づき支給）	1
合計件数	13

**【3 1時間当たりの支給額】**

500円/時間	1
1,500円/時間	1
1,000円/1回	1
18時以降一律支給	1
合計件数	4

## 【解 説】

調査 11 によると、「調整額を支給しているなのでその範囲とみなす」が最も多く 25.3%、続いて「会議は時間内に行う」が 22.6%、次に「時間外になっても手当は支給せず」が 15.9%となっています。

「教員と職員で異なる」の内訳では、教員には教職調整額の範囲とみなし、職員には法定の時間外手当を支給している場合が多くなっています。

## 調査 1 2

## 時間外の補講の手当

N o	調査内容	学校数	%
1	時間外手当を支給（上限なし）	18	4.5%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	12	3.0%
3	補講手当として一律支給	157	39.0%
4	教職調整額を支給しているなのでその範囲とみなす	65	16.1%
5	休日出勤・休日・長期休暇・特別ゼミの場合のみ支給	32	7.9%
6	時間外になっても手当は支給せず	25	6.2%
7	勤務時間内に行う（夏季休業中など、年間計画で対応）	55	13.7%
8	代休措置、変形労働時間制で対応	29	7.2%
9	非常勤講師で対応	1	0.2%
10	その他	5	1.2%
11	回答なし	4	1.0%
	合 計	403	100.0%

### 【2 条件付で時間外手当を支給する場合の内訳】

1 時間超	1
9 時間超	1
16 時間超	2
17 時間超	1
18 時間超	1
20 時間超 超過勤務調整手当の範囲を超えた場合は時間外を支給	1
40 時間超 1 時間当たり 500 円	1
変形労働時間制で補講を含めた時間を設定するが、上限を超えてしまうときは支給する。	1
月間累計時間で教職調整額を上回る部分を支給	1
具体的金額なし	2
合計件数	12

## 【解 説】

調査 12 によると、「補講手当として一律支給」が最も多く 39.0%、続いて「教職調整額を支給しているなのでその範囲とみなす」が 16.1%、次に「勤務時間内に行う（夏季休業中など、年間計画で対応）」が 13.7%となっています。

次に、時間外の補講手当の具体的な金額について記入のあった回答が 147 件ありましたので、1 コマ（又は分）当たり、1 時間当たり、1 日当たり別に、の具体例として集計しました。（他の項目に金額の記入があったものも含みますので、3 の「補講手当として一律支給」の件数とは一致していません）。

### 【3. 補講手当の具体例 1 コマ（又は分）当たり】

補講手当の具体例	件数
1 分当たり 14 円又は 35 円	1
1 分当たり 20 円 長期休暇 40 円	1
1 分当たり 25 円	1
1 分当たり 30 円	4
1 分当たり 35 円	1
1 分当たり 40 円	1
1 分当たり 50 円	3
1 分当たり 60 円	1
1 分当たり 200 円	1
1 分当たり 500 円	1
5 分当たり 100 円	1
10 分当たり 150 円	1
10 分当たり 平常補講 150 円 長期休暇期間 200 円	1
10 分当たり 200 円	3
10 分当たり 240 円	1
10 分当たり 300 円	4
10 分当たり 400 円	1
40 分当たり 2,000 円	1
45 分当たり 300 円又は 800 円	1

補講手当の具体例	件数
45分当たり 1,200円	1
50分当たり 500円	1
50分当たり 600円	1
50分当たり 1,000円	6
50分当たり 1,300円	1
50分当たり 1,500円	1
50分当たり 1,500円 非常勤 2,500円	1
50分当たり 2,000円	1
50分当たり 2,000円 (生徒35人以内1クラスが基本。受講者の数で手当が変わる。例えば50人のクラスだと4,000円/50分となる。)	1
50分当たり 2,200円	1
50分当たり 2,400円	1
50分当たり 3,000円	1
60分当たり 1,000円	2
60分当たり 5,000円	1
70分当たり 1,000円	1
80分当たり 2,000円	1
80分当たり 5,300円 現在は変形労働時間制を導入し、(土)は半日勤務となっているが、それ以前は(土)は休日であり手当を支給、組合と変形労働の協定を結ぶ際にこれを残すことで覚書を締結した経過がある。	1
90分当たり 2,000円	1
1コマ当たり 100円	1
1コマ当たり 200円	1
1コマ当たり 500円	2
1コマ当たり 600円	1
1コマ当たり 700円	1
1コマ当たり 827.5円	1
1コマ当たり 900円	1
1コマ当たり 900円～1,600円	1
1コマ当たり 1,000円	5
1コマ当たり 1,050円	1
1コマ当たり 1,050～2,250円	1
1コマ当たり 1,300円	2



補講手当の具体例	件数
1コマ当たり 1,500円	5
1コマ当たり 1,600円	3
1コマ当たり 1,800円	1
1コマ当たり 2,000円	3
1コマ当たり 2,200円	1
1コマ当たり 2,250円	1
1コマ当たり 2,260円	1
1コマ当たり 2,300円	1
1コマ当たり 2,400円	1
1コマ当たり 2,500円	1
1コマ当たり 2,600円	1
1コマ当たり 2,780円	2
1コマ当たり 2,800円	2
1コマ当たり 3,000円	5
1コマ当たり 3,204円	1
1コマ当たり 3,780円	1
1コマ当たり 4,000円	1
1コマ当たり 5,600円	1
1コマ(45分)当たり 1,500円 2コマ(70分)2,000円	1
1コマ(45分)当たり 1,800円又は2,000円又は2,500円	1
1コマ単位で教員により異なった金額を支給	1
合計件数	106

### 【3. 補講手当具体例 1時間当たり】

補講手当の具体例	件数
1時間当たり 200円	1
1時間当たり 400円	1
1時間当たり 400円 非常勤 800円	1
1時間当たり 平日 400円 休日 1,200円	1
1時間当たり 500円 責任担当時間を超える授業等を担当した場合には、学内出講料(増担手当)を支給している。	1
1時間当たり 750円 非常勤 1コマ 2,376円	1

補講手当の具体例	件数
1時間当たり 800円	3
1時間当たり 1,000円	7
1時間当たり 1,320円	1
1時間当たり 1,500円	2
1時間当たり 1,500円又は2,750円	2
1時間当たり 1,600円	2
1時間当たり 2,000円	4
1時間当たり 2,500円	1
1時間当たり 2,525円	1
1時間当たり 2,650円	1
1時間当たり 3,000円	2
1時間当たり 4,700円	1
合計件数	33

### 【3. 補講手当具体例 1日当たり】

補講手当の具体例	件数
1日当たり 1,000円	1
1日当たり 1,500円	1
1日当たり 2,000円	1
1日当たり 6,800円	1
1日当たり 10,000円	1
3日間（夏季補習） 12,000円	1
3泊4日 35,000円	1
給与等支給規則に基づき支給（法定時間外手当額より少ない）	1
合計件数	8

■ 「5 休日出勤等の場合のみ支給」の回答例

- ・ 土日に実施された検定試験については監督手当を支給する。

■ 「10 その他」の回答例

- ・ 賞与に反映

## 調査 13

## 修学旅行等の生徒の付き添い手当

No	調査内容	学校数	%
1	法定の時間外・休日手当を支給（上限なし）	4	1.0%
2	一定時間を超えた場合のみなど、条件付で時間外手当を支給	3	0.7%
3	付き添い手当等として一律支給	149	37.0%
4	出張規程に則って支給	231	57.4%
5	支給なし	11	2.7%
6	その他	3	0.7%
7	回答なし	2	0.5%
	合 計	403	100.0%

### 【2 条件付で時間外手当を支給する場合の内訳】

1日当たり 3,600 円＋5 時間までを支給	1
6 時間まで	1
海外 9 泊 10 日。生徒は主にホームステイ、教員は待機時間が多いので 1 日の労働時間を決め、その時間を超えれば時間外手当、1 年単位の変形労働時間制で旅行引率者の就業カレンダーを作成している。10 日間の旅行雑費として、20,000 円支給。	1
合計件数	3

### 【解 説】

調査 13 によると、「出張規程に則って支給」が最も多く 57.4%、続いて「付き添い手当等として一律支給」が 37.0%となっています。

次に、付き添い手当の具体的な金額について記入のあった回答が 140 件ありましたので、以下に集計しました（他の項目に金額の記入があったものも含まれますので、3 の「付き添い手当等として一律支給」の件数とは一致していません）。

### 【3 付き添い手当等として一律支給】

付き添い手当の具体例	件数
1日当たり 1,000円	2
1日当たり 1,400円	1
1日当たり 1,500円	4
1日当たり 1,500円 宿泊 3,000円	1
1日当たり 1,700円	7
1日当たり 1,800円	4
1日当たり 2,000円	8
1日当たり 2,100円	1
1日当たり 2,200円	1
1日当たり 2,500円	2
1日当たり 2,800円 宿泊 4,400円	1
1日当たり 3,000円	14
1日当たり 3,000円 半日 1,500円	1
1日当たり 3,000～3,600円	1
1日当たり 3,000～7,000円	1
1日当たり 平日 3,000円 (土)4,500円 休日 6,000円	1
1日当たり 国内 平日 3,000円 (土)4,500円 休日 6,000円 (国外の場合は国によって異なる)	1
1日当たり 3,200円	1
1日当たり 3,300円 宿泊 8,800円	1
1日当たり 3,400円	13
1日当たり 3,500円	6
1日当たり 3,750円	1
1日当たり 4,000円	12
1日当たり 4,150円	1
1日当たり 4,200円	3
1日当たり 4,300円	1
1日当たり 4,500円	5
1日当たり 4,700円	1
1日当たり 4,860円	1
1日当たり 5,000円	11

付き添い手当の具体例	件数
1日当たり 5,100円	1
1日当たり 6,000円	7
1日当たり 7,000円	4
1日当たり 8,000円	1
1日当たり 10,000円	3
1日当たり 国内1,700円 国外2,000円	1
1日当たり 国内5,000円 国外7,000円	1
1日当たり 国内7,000円 国外15,000円	1
1日3時間を一律の超過勤務手当として25%割増にて支給	1
3時間以上 3,000円 宿泊5,000円	1
8時間 3,400円	1
1泊当たり 2,000円	1
1泊当たり 2,600円	1
1泊当たり 3,000円	1
1泊当たり 3,400円	1
1泊当たり 5,000円	1
1旅行当たり 20,000円	1
1旅行当たり 35,000円	1
1旅行当たり 38,000円	1
3泊4日 10,000円と日当2,200円	1
4泊5日 18,750円	1
合計件数	140

■ 「6 その他」の回答例

- 調整による休暇措置をとる
- 代休付与

## 調査 1 4

## 部活動の手当

N o	調査内容	学校数	%
1	時間外・休日手当を支給（上限なし）	14	3.5%
2	時間外・休日手当を支給（上限あり）	8	2.0%
3	部活動手当として一律支給	99	24.6%
4	勤務時間内で部活動を行っている（具体的に）	2	0.5%
5	代休で対応	12	3.0%
6	休日・公式戦・条件により手当支給	134	33.3%
7	顧問手当	51	12.5%
8	顧問手当＋休日手当	13	3.2%
9	時間外手当は支給せず	46	11.4%
10	その他	22	5.5%
11	回答なし	2	0.5%
	合 計	403	100.0%

### 【2 時間外・休日手当を支給（上限あり）の内訳】

8時間まで	1
3時間まで（超過時間当たり 平日 800 円、休日 1,080 円）	1
平日 2 時間、休日 6 時間	1
平日 1.5 時間、休日 6 時間（1 時間当たり 500 円）	1
「上限あり」のみ	4
合計件数	8

### 【4 勤務時間内で部活動を行っている場合の具体策】

授業終了後、勤務時間内の 60 分で実施している	1
総下校を 18 時としている。教職員は 8：10～18：00 まで拘束。昼休み 45 分（一斉）と 60 分の不定休を与えている。土日の練習がある場合は、調整給を超えた分時間外手当を支給。なお、(土)は授業日としている。	1
合計件数	2

## 【解 説】

調査 14 によると、「休日・公式戦・条件により手当支給」が最も多く 33.3%、続いて「部活動手当として一律支給」が 24.6%、次に「顧問手当」が 12.5%となっています。

次に、3「部活動手当」・6「休日・公式戦・条件により手当支給」、7.8「顧問手当」の具体的な金額について記入のあった回答が 128 件ありましたので、以下に集計しました（他の項目に具体的に回答のあったものも含まれますので、件数は一致していません）。

### 【3 部活動手当を支給】

部活動手当の具体例（1 時間/1 日当たり）	件数
50 分以上 500 円（休日 1 日当たり 1,100 円）	1
1 時間以内 500 円、1~2 時間 700 円、2 時間以上 900 円（休日 4 時間以内 1,000 円 4 時間以上 2,000 円）	1
1 時間当たり 150 円	1
1 時間当たり 200 円	3
1 時間当たり 200 円（指定クラブのみ顧問手当 5,000 円/月）	1
1 時間当たり 300 円	1
1 時間当たり 350 円	1
1 時間当たり 400 円	1
1 時間当たり 400 円 非常勤 800 円	1
1 時間当たり 400 円（休日 1 日当たり 2,000 円）	1
1 時間当たり 500 円	3
1 時間当たり 800 円	1
4 時間まで 300 円/1 時間 4.5 時間以上 1,200 円/1 日（休日 4 時間まで 350 円/1 時間 4.5 時間以上 1,500 円/1 日）	1
3 時間以上 2,000 円 5 時間以上 4,000 円	1
4 時間未満 500 円 4~8 時間未満 750 円 8 時間以上 1,500 円	1
4 時間当たり 1,200 円	1

部活動手当の具体例（1時間/1日当たり）	件数
4時間当たり 1,700円	1
4時間以上 2,000円	1
4時間以上 2,400円	1
5時間以下 1,500円 5時間以上 3,000円	1
5時間以内 2,800円 5時間以上 5,000円	1
6時間程度 1,000円（校外指導 平日500円（土）1,500円（日）2,000円）	1
8時間 3,400円	1
1日当たり 1,500円 5時間未満 750円（休日 1日当たり 3,000円 5時間未満 1,500円）	1
1日当たり 400円（校内の活動の場合）	1
1日当たり 500円	1
1日当たり 600円（休日1日当たり 1,300円）	1
1日当たり 620～2,400円（平日休日、時間帯によって）	1
1日当たり 800円	2
1日当たり 1,000円	3
1日当たり 1,000円 半日 500円	1
1日当たり 1,200円	5
1日当たり 1,500円	2
1日当たり 平日 1,500円 5時間未満 750円（休日 3,000円 5時間未満 1,500円）	1
1日当たり 1,600円	1
1日当たり 1,800円 半日 1,000円（年1回 文科系 10,000円 体育系 20,000円）	1
1日当たり 2,000円	3
1日当たり 2,000円（長期休暇以外）（交通費実費）	1
1日当たり 校内 2,000円 大会 3,000円	1
1日当たり 2,400円	4
1日当たり 2,400～3,400円	1
1日当たり 2,400円又は 3,400円	1
1日当たり 2,500円	2
1日当たり 2,500円（休日等の公式戦・練習試合等は出張手当を支給）	1
1日当たり 2,500円（長期休暇中平日 2,000円）	1
1日当たり 3,000円	1



部活動手当の具体例（1時間/1日当たり）	件数
1日当たり 3,400円	1
1日当たり 6,000円	1
1日当たり 10,000円（強化部のみ）	1
平日 19時以降 1,400円 （土）4時間未満 1,400円 4時間以上 1,600円 （日）4時間未満 1,600円 4時間以上 2,800円	1
部活動の指導時間により支給	1
特定の部活動に限定	1
合計件数	70

### 【6 休日・公式戦・条件により手当支給】

部活動手当の具体例	件数
休日1日当たり 2時間以上 700円 6時間以上 1,500円	1
休日1日当たり 4時間程度 500円 8時間程度 1,200円	1
休日1日当たり 4時間以上 2,700円	1
休日1日当たり 2,000円	1
休日1日当たり 5,900円	1
休日1日当たり 6,000円	1
1日当たり（土）500円 休日 2,000円	1
教育職員手当を支給	1
引率手当及び休日クラブ指導手当	1
合計件数	9

### 【7・8 顧問手当を支給】

顧問手当の具体例（1月当たり/1年当たり）	件数
1月当たり 1,000円	2
1月当たり 週1日 1,200円～週6日 7,000円の範囲	1
1月当たり 1,500円	1
1月当たり 2,000円	1
1月当たり 2,000円～5,000円	1
1月当たり 2,000円～7,000円	1

顧問手当の具体例（1月当たり/1年当たり）	件数
1月当たり 2,500円	1
1月当たり 2,500円（平日 4時間未満 400円、4時間以上 800円、休日 4時間未満 800円、4時間以上 1,200円）	1
1月当たり 3,000円	4
1月当たり 3,000～9,000円	1
1月当たり 3,000～15,000円	1
1月当たり 4,000円	3
1月当たり （正）4,500円 （副）2,500円	1
1月当たり 5,000円	7
1月当たり 5,000円（指定の部のみ）	1
1月当たり 5,000～10,000円	1
1月当たり 体育系 5,400円 文科系 4,800円	1
1月当たり 6,000円	1
1月当たり 10,000円	2
1月当たり 15,000円（複数顧問の場合は折半）	1
1月当たり 20,000円（体育系クラブと吹奏楽部のみ）	1
1月当たり （基本給の）30分以上2%、1時間以上4%、1:30以上6%、2時間以上8%	1
1月当たり 4%又は9,200円	1
1年当たり 8,000円（管理職は支給せず）	1
1年当たり 10,000円	1
1年当たり 10,000～30,000円	1
1年当たり 20,000円	1
1年当たり 体育系 20,000円 文科系 10,000円	1
1年当たり 30,000円	2
1年当たり 30,000円（1部当たり）	1
1年当たり 30,000～50,000円	1
1年当たり 週2日以上44,000円 週4日以上90,000円（必要に応じて27,000円）	1
1年当たり 45,000円	1
1年当たり 60,000円	1
1年当たり 80,000円	1
合計件数	49

## 調査15

## 時間外勤務に関し労基署からの指導

No	調査内容	学校数	%
1	指導あり	80	19.9%
2	指導なし	320	79.4%
3	回答なし	3	0.7%
	合 計	403	100.0%

### 【1. 指導ありの内訳】（複数回答）

A	部活動	16	13.7%
B	時間外補講	5	4.3%
C	引率	1	0.9%
D	健康管理	5	4.3%
E	三六協定	14	12.0%
F	時間管理	32	27.3%
G	時間外手当（割増賃金、特殊手当）	18	15.4%
H	変形労働時間制	7	6.0%
I	休日出勤	2	1.7%
J	就業規則の整備	3	2.6%
K	その他	4	3.4%
L	有るのみ	10	8.5%
	内訳計	117	

### 【解 説】

調査15によると、「指導なし」が79.4%、「指導あり」が19.9%となっています。「指導あり」80校の内訳（複数回答）によると、「時間管理」が最も多く27.3%、続いて「時間外手当（割増賃金、特殊手当）」が15.4%となっています。

1「指導あり」の記入では、平成22年のアンケートでは見られなかった「D健康管理」「I休日出勤」「J就業規則の整備」が回答されています。

## 調査16

## 持ち帰り業務の実態

No	調査内容	学校数	%
1	全面禁止している	116	28.8%
2	原則禁止しているが申請で認める場合あり	45	11.2%
3	原則禁止だが黙認、管理せず	114	28.3%
4	申請により認めている	7	1.7%
5	個々の教職員に任せ、管理していない	102	25.3%
6	個人情報・答案・入試関係の持ち出しのみ禁止	8	2.0%
7	その他	8	2.0%
8	回答なし	3	0.7%
	合 計	403	100.0%

### 【解 説】

調査16によると、「全面禁止している」が最も多く28.8%、続いて「原則禁止だが黙認、管理せず」が28.3%、次に「個々の教職員に任せ、管理していない」が25.3%となっています。

#### ■ 「7その他」の回答例

- ・ USB等外部メディアへのデータ持ち出しが不可能となっているため、特段の管理は行っていない。
- ・ 管理職届けにより認めている。

## 調査 17

## 教員・職員の変形労働時間制導入

### 【教員の変形労働時間制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	41	10.2%
2	年単位の変形労働時間制を導入している	131	32.5%
3	変形労働時間制は導入していない	179	44.4%
4	検討中	40	9.9%
5	その他	12	3.0%
6	回答なし	0	0.0%
	合 計	403	100.0%

### 【職員の変形労働時間制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	月単位の変形労働時間制を導入している	41	10.2%
2	年単位の変形労働時間制を導入している	115	28.5%
3	変形労働時間制は導入していない	195	48.4%
4	検討中	40	9.9%
5	その他	12	3.0%
6	回答なし	0	0.0%
	合 計	403	100.0%

### 【解 説】

調査 17 によると、教員・職員共に「変形労働時間制は導入していない」が最も多く 44.4%（教員）、48.4%（職員）、次に「年単位の変形労働時間制を導入している」が 32.5%（教員）、28.5%（職員）となっています。

## 調査18

## 教員・職員のフレックスタイム制導入

### 【教員のフレックスタイム制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	導入している	11	2.7%
2	導入していない	392	97.3%
3	回答なし	0	0.0%
	合計	403	100.0%

### 【職員のフレックスタイム制導入】

No	調査内容	学校数	%
1	導入している	20	5.0%
2	導入していない	383	95.0%
3	回答なし	0	0.0%
	合計	403	100.0%

(補足：「夏季休暇中のみ認めている」、「職員の一部(入試広報担当)のみ導入している」も「1. 導入している」に含んでいます。

### 【解説】

調査18によると、教員・職員共に「導入していない」が最も多く97.3%（教員）、95.0%（職員）となっています。